

PRESS RELEASE

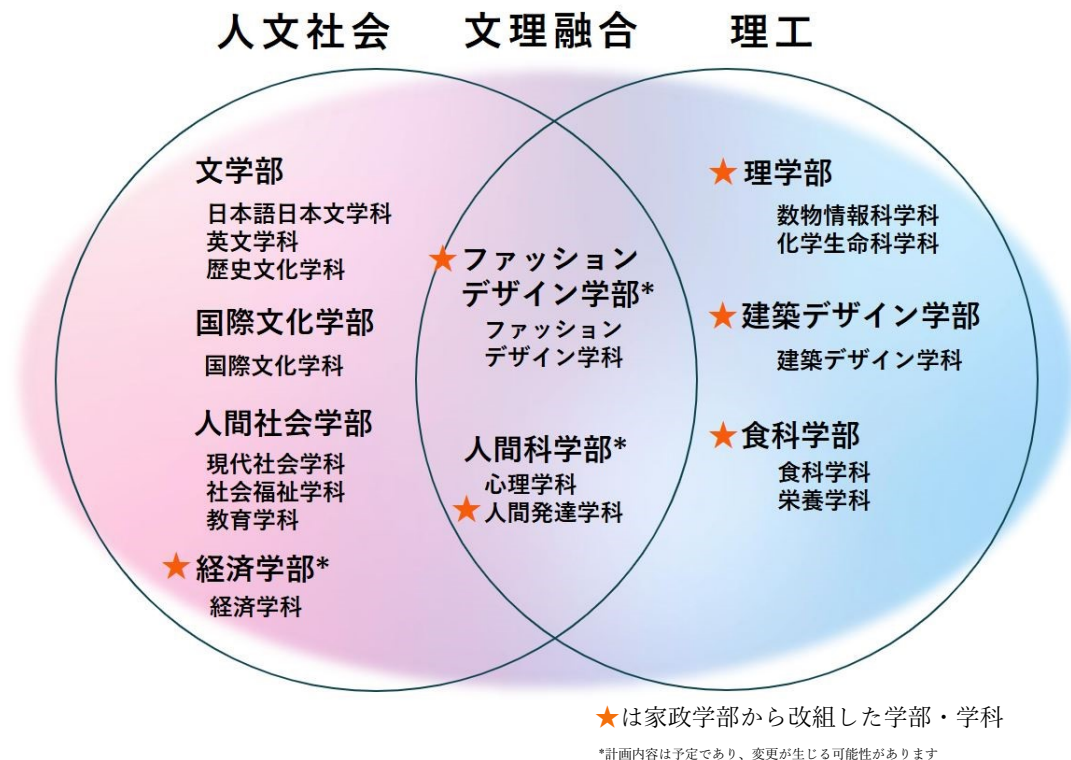
報道関係各位

日本女子大学の創立時から 120 年以上続いた「家政学部」に幕 学部の専門性を高め、2028 年に 9 学部 16 学科体制へ再編 ―「JWU キャリアライフセンター」新設で、在学・既卒者の生涯の学びとキャリアをつなぐ―

日本女子大学（東京都文京区、学長：篠原聡子）は、現在進行中の大学改革の一環として、創立以来 120 年以上※にわたり女子高等教育の中心を歩んできた「家政学部」を大学の未来へ向けて改組し、2027 年度をもって同学部としての学生募集を終了します。

2028 年 4 月までに、「家政学部」など既存学部の再編を通じて生まれる新学部を順次整備し、専門性を高めた全 9 学部 16 学科体制に移行。魅力ある新たな女子大学の姿をもって、女子高等教育の持続性を示してまいります。

併せて、「JWU キャリアライフセンター」を 2026 年 4 月より学内に新設し、本学で学ぶ在学生と卒業生を対象とする就学・就業の支援体制を構築させ、時代のニーズに応えた女子大学の改革を推し進めます。



2028 年 4 月からの 9 学部 16 学科の構想図

■「家政学部」再編の背景と趣旨

「家政学部」は、日本女子大学の前身である日本女子大学校の創立とともに、1901年に開設された伝統ある学部です。本学の創立者である成瀬仁蔵は、創立当初から自然科学を重視し、「家政学部」では、「家政学」の構成要素である「衣」「食」「住」を中心に、文系・理系双方の側面から人間と生活を科学的に探究してきました。

これまでに、各界で活躍する女性実業家や研究者などの先駆的な女性人材を多数輩出し、女子高等教育の発展に寄与するとともに、生活者の視点に立脚した実践的かつ学際的な教育・研究を通じ、時代の要請に応じて発展を重ねてきました。

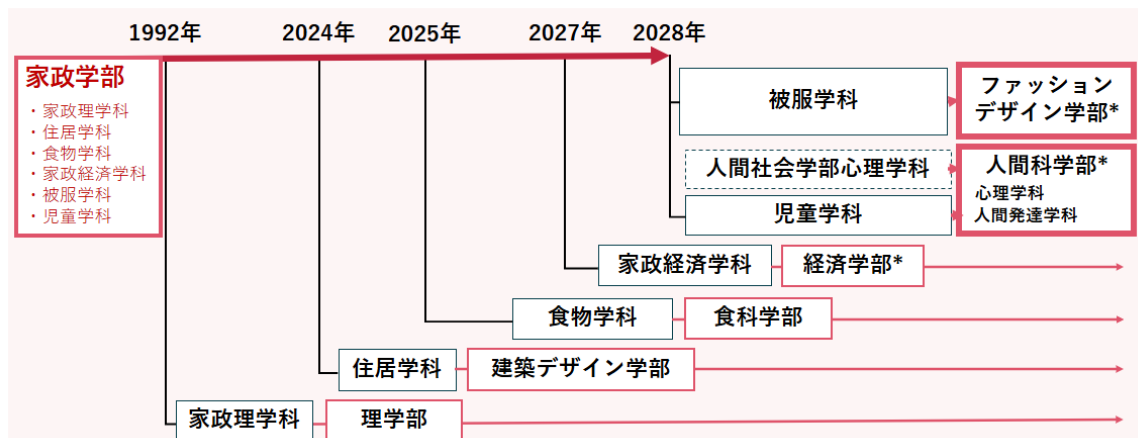
「家政学部」の再編は、各領域が時代のニーズに応じて専門性を高めてきた一方で、従来の「家政学」という枠組みではその学びを十分に包摂できなくなってきたこと、さらに本学の「家政学部」が化学・生物・物理・数学・情報・工学など多様な理系分野を内包していることから、それぞれが独立した学問領域としてさらなる発展が期待できることに基づくものです。

■「家政学部」の再編について

女性の大学進学率は向上し、社会で活躍する分野も広がる中で、キャリア形成に直結する実学や理系分野を含む、多様で専門性の高い学びを求める受験層が増加しています。

こうした女子学生のニーズの多様化に対応するため、本学は、時代の要請に応えられる女子総合大学としてあり続けるため学部再編を進めています。

「家政学部」の再編は、今まで「家政学部」という大きな鉢の中に内包されていた多様な学科を、学部という「鉢」にそれぞれ「株分け」し、より大きく育てていくということです。伝統ある家政学部を母体とし、各学科の強みを基盤に、カリキュラムや教授陣を拡充・発展させ、それぞれの特長がより明確に伝わるよう、新たな学部として独立・進化させていくものです。



*計画内容は予定であり、変更が生じる可能性があります

「家政学部」の再編は、1992年に家政理学科を私立女子大学として唯一となる「理学部」へと学部化したことに始まり、近年では2024年に「建築デザイン学部」、2025年に「食科学部」を開設。さらに2027年には女子大学として初の「経済学部」の開設を構想しています。

そして、2028年4月には、「家政学部」児童学科と「人間社会学部」心理学科を統合した「人間科学部」、被服学科を発展させた「ファッションデザイン学部」を構想中です。

これにより、2028年には9学部16学科を擁する文理融合の女子総合大学へと再編する予定です。

こうした取り組みは、多様化する受験層の志向に対応したものであり、女子大学全体で志願度の低下傾向が続く中であっても、本学の志願者数が堅調に推移していることに結びついていると考えています。

■ キャリア教育・支援の拠点「JWU キャリアライフセンター」設立（2026年4月）

本学は、多様化する学生・卒業生のニーズや企業の求める人材像に応える新たなキャリア教育・キャリア支援体制を構築するべく、「JWU キャリアライフセンター」を、2026年4月、目白キャンパス内に開設します。※JWUとは、日本女子大学（Japan Women's University）の略称

本センターの開設により、学生が在学中から卒業後に至るまで継続的に大学に戻り支援を受けられる新たな仕組みを作り、創立者成瀬仁蔵の生涯教育の理念のもと、人生100年時代に女性が生涯を通して社会で活躍するためのキャリア形成を、企業や諸官庁、教育機関とも連携しながら包括的に教育・支援する体制を整えます。

本センターは、大学初のリカレント教育課程を設置運営している日本女子大学が培ってきた社会人教育とキャリア支援を通じて、卒業生に限らず、女性の生涯にわたるキャリアをサポートするプラットフォームを目指してその使命を果たしてまいります。

■ 今後の展望

日本女子大学は、創立以来、時代の変化に先を駆けて教育改革に取り組んできました。今回の学部再編では、家政学部の伝統を礎に、学問の専門性を一層進化させるとともに、分野を超えた学びと社会との共創を推進させる人材の育成に資するものとします。

家政学部の再編やJWU キャリアライフセンターの設立など、これらの取り組みを通じて、本学は女子高等教育を牽引してきた「家政学部」の歴史を新たな形で継承し、これからの時代の先を駆ける女子総合大学として、一層の発展を続けてまいります。

※1944年～47年、戦時体制下で一時的に家政科へ改称

上記記載内容については構想段階のものであり、今後文部科学省への相談結果により名称も含め変更することもあります。

日本女子大学は、日本初の組織的な女子高等教育機関として創立し、2021年に120周年を迎えました。私立女子大学唯一の理学部を有し、文理融合の教育環境をもつ女子総合大学です。「私が動く、世界がひらく。」のタグラインのもと、自ら学び、自ら行動し、新しい価値を創造できる人材を育てています。昨年度は「建築デザイン学部」を開設し、今年度には「食科学部」を開設しました。さらに2026年度に文学部2学科の名称変更を予定し、2027年度には「経済学部（仮称）」の開設（構想中）、2028年度にも「ファッションデザイン学部（仮称）」および「人間科学部（仮称）」の開設（構想中）と、継続して大学改革を進めていきます。詳しくは、<https://www.jwu.ac.jp>をご覧ください。



学校法人 | 日本女子大学 法人企画部 広報課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 <https://www.jwu.ac.jp/>

Phone. 03-5981-3163 e-mail. n-pr@atlas.jwu.ac.jp

Facebook. @Official.JWU Instagram. @japan_womens_university X. @JWU_official